

(2) 会計別決算の状況

会計別歳入歳出決算の状況は、次のとおりである。

①公債管理特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B－C	予算現額と 収入済額と の比較 C－A	収入率	
						C/A	C/B
22	88,856,230,000	88,751,971,163	88,751,971,163	0	△ 104,258,837	99.9	100.0
21	85,942,016,000	85,820,729,728	85,820,729,728	0	△ 121,286,272	99.9	100.0
対前 年度比	金額	2,914,214,000	2,931,241,435	2,931,241,435	0		
	率	3.4	3.4	3.4	0		

歳出

年度	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A－B－C	執行率 B/A	歳入歳出差引
22	88,856,230,000	88,751,971,163	0	104,258,837	99.9	0
21	85,942,016,000	85,820,729,728	0	121,286,272	99.9	0
対前 年度比	金額	2,914,214,000	2,931,241,435	△ 17,027,435		0
	率	3.4	3.4	△ 14.0		0

収入済額 887億5,197万円は、一般会計繰入金 778億5,697万円、基金繰入金 1億円および県債 107億9,500万円で、前年度に比べ 29億3,124万円（3.4%）増加している。

支出済額 887億5,197万円の主なものは、元金 744億59万円および利子 143億5,138万円で、前年度に比べ 29億3,124万円（3.4%）増加している。

不用額の主なものは、公債諸費 1億426万円である。

②用品等集中管理事業特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損	収入未済額	予算現額と 収入済額と の比較	収入率	
	A	B	C	D	B－C－D	C－A	C／A	C／B
22	323,808,000	332,029,247	332,008,247	21,000	0	8,200,247	102.5	100.0
21	278,443,000	310,266,918	310,245,918	0	21,000	31,802,918	111.4	100.0
対前 年度比	金額	45,365,000	21,762,329	21,762,329	21,000	△ 21,000		
	率	16.3	7.0	7.0	皆増	皆減		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	歳入歳出差引
	A	B	C	A－B－C	B／A	
22	323,808,000	283,889,224	0	39,918,776	87.7	48,119,023
21	278,443,000	261,456,165	0	16,986,835	93.9	48,789,753
対前 年度比	金額	45,365,000	22,433,059	22,931,941		△ 670,730
	率	16.3	8.6	著増		△ 1.4

収入済額 3 億 3, 2 0 1 万円の主なものは、財産売払収入 1 億 8, 5 6 5 万円、雑入 5, 6 4 5 万円および繰越金 4, 8 7 9 万円で、前年度に比べ 2, 1 7 6 万円 (7. 0 %) 増加している。

不納欠損額 2 万円は諸収入で文書事務管理費によるものである。

支出済額 2 億 8, 3 8 9 万円の主なものは、用品調達費 2 億 9 8 1 万円および文書事務管理費 5, 6 6 2 万円で、前年度に比べ 2, 2 4 3 万円 (8. 6 %) 増加している。

歳入歳出差引残額は 4, 8 1 2 万円で、前年度に比べ 6 7 万円 (△ 1. 4 %) 減少している。

不用額の主なものは、用品調達費 2, 6 9 3 万円である。

③災害救助基金特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の比較 C－A	収入率	
	A	B	C	B－C		C／A	C／B
22	30,657,000	30,656,304	30,656,304	0	△ 696	100.0	100.0
21	36,837,000	36,835,558	36,835,558	0	△ 1,442	100.0	100.0
対前 年度比	金額	△ 6,180,000	△ 6,179,254	△ 6,179,254	0		
	率	△ 16.8	△ 16.8	△ 16.8	0		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	歳入歳出差引
	A	B	C	A－B－C	B／A	
22	30,657,000	30,656,304	0	696	100.0	0
21	36,837,000	36,835,558	0	1,442	100.0	0
対前 年度比	金額	△ 6,180,000	△ 6,179,254	△ 746		0
	率	△ 16.8	△ 16.8	△ 51.7		0

収入済額 3,066 万円は、一般会計繰入金 2,963 万円および財産運用収入 103 万円で、前年度に比べ 618 万円（△ 16.8%）減少している。

支出済額 3,066 万円は災害救助基金で、前年度に比べ 618 万円（△ 16.8%）減少している。

④母子寡婦福祉資金貸付金特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の 比 較 C－A	収入率	
	A	B	C	B－C		C／A	C／B
22	147,928,000	225,768,725	146,816,470	78,952,255	△ 1,111,530	99.2	65.0
21	230,161,000	308,800,081	233,945,108	74,854,973	3,784,108	101.6	75.8
対前 年度比	金額	△ 82,233,000	△ 83,031,356	△ 87,128,638	4,097,282		
	率	△ 35.7	△ 26.9	△ 37.2	5.5		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	歳入歳出差引
	A	B	C	A－B－C	B／A	
22	147,928,000	132,344,526	0	15,583,474	89.5	14,471,944
21	230,161,000	168,643,832	0	61,517,168	73.3	65,301,276
対前 年度比	金額	△ 82,233,000	△ 36,299,306	0	△ 45,933,694	
	率	△ 35.7	△ 21.5	0	△ 74.7	△ 77.8

収入済額 1 億 4, 6 8 2 万円の主なものは、繰越金 6, 5 3 0 万円および貸付金元利収入 5, 9 7 8 万円で、前年度に比べ 8, 7 1 3 万円 (△ 3 7. 2 %) 減少している。

収入未済額 7, 8 9 5 万円は貸付金元利収入で、前年度に比べ 4 1 0 万円 (5. 5 %) 増加している。

支出済額 1 億 3, 2 3 4 万円は母子寡婦福祉資金貸付金で、前年度に比べ 3, 6 3 0 万円 (△ 2 1. 5 %) 減少している。

歳入歳出差引残額は 1, 4 4 7 万円で、前年度に比べ 5, 0 8 3 万円 (△ 7 7. 8 %) 減少している。

不用額 1, 5 5 8 万円は母子寡婦福祉資金貸付金である。

⑤中小企業支援資金貸付金特別会計

歳入

(単位：円、％)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の 比 較 C－A	収入率	
	A	B	C	B－C		C／A	C／B
22	2,924,390,000	4,586,475,609	2,937,902,437	1,648,573,172	13,512,437	100.5	64.1
21	4,497,711,000	6,228,110,613	4,726,807,334	1,501,303,279	229,096,334	105.1	75.9
対前 年度 比	金額 △ 1,573,321,000	△ 1,641,635,004	△ 1,788,904,897	147,269,893			
	率 △ 35.0	△ 26.4	△ 37.8	9.8			

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 B／A	歳入歳出差引
	A	B	C	A－B－C		
22	2,924,390,000	1,649,346,165	0	1,275,043,835	56.4	1,288,556,272
21	4,497,711,000	2,957,156,366	0	1,540,554,634	65.7	1,769,650,968
対前 年度 比	金額 △ 1,573,321,000	△ 1,307,810,201	0	△ 265,510,799		△ 481,094,696
	率 △ 35.0	△ 44.2	0	△ 17.2		△ 27.2

収入済額２億９千３百万円の主なものは、繰越金１億６千９百６万５千円および貸付金元利収入１億１千５百６万２千２百円で、前年度に比べ１億８千８百９万０千円（△３７．８％）減少している。

収入未済額１億６千４百８万５千７百円は貸付金元利収入で、前年度に比べ１億４千７百２万７千円（９．８％）増加している。

支出済額１億６千４百９万３千５百円の主なものは、高度化資金貸付金９億７千４百６万４千円および小規模企業者等設備貸与資金貸付金６億３千１百１万２千円で、前年度に比べ１億３千７百８万１千円（△４４．２％）減少している。

歳入歳出差引残額は１億２千８百８万５千６百円で、前年度に比べ４億８千１百０万９千円（△２７．２％）減少している。

不用額の主なものは、小規模企業者等設備貸与資金貸付金１億２千３百３万２千３百円である。

⑥農業改良資金貸付金特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の比較 C－A	収入率	
	A	B	C	B－C		C／A	C／B
22	170,182,000	174,067,396	169,637,596	4,429,800	△ 544,404	99.7	97.5
21	156,444,000	161,539,533	156,253,733	5,285,800	△ 190,267	99.9	96.7
対前 年度比	金額	13,738,000	12,527,863	13,383,863	△ 856,000		
	率	8.8	7.8	8.6	△ 16.2		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 B／A	歳入歳出差引
	A	B	C	A－B－C		
22	170,182,000	169,635,422	0	546,578	99.7	2,174
21	156,444,000	26,192,005	0	130,251,995	16.7	130,061,728
対前 年度比	金額	13,738,000	143,443,417	0	△ 129,705,417	△ 130,059,554
	率	8.8	著増	0	△ 99.6	著減

収入済額１億６，９６４万円の主なものは、繰越金１億３，００６万円および貸付金元利収入１，９１４万円で、前年度に比べ１，３３８万円（８．６％）増加している。

収入未済額４４３万円は貸付金元利収入で、前年度に比べ８６万円（△１６．２％）減少している。

支出済額１億６，９６４万円は、農業改良資金貸付金１億４，２２０万円および就農支援資金貸付金２，７４４万円で、前年度に比べ１億４，３４４万円（著増）増加している。

歳入歳出差引残額は２千円で、前年度に比べ１億３，００６万円（著減）減少している。

不用額は、農業改良資金貸付金５５万円である。

⑦沿岸漁業改善資金貸付金特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の比較 C - A	収入率	
	A	B	C	B - C		C / A	C / B
22	306,576,000	306,622,330	306,622,330	0	46,330	100.0	100.0
21	292,160,000	292,058,557	292,058,557	0	△ 101,443	100.0	100.0
対前 年度比	金額	14,416,000	14,563,773	14,563,773	0		
	率	4.9	5.0	5.0	0		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 B / A	歳入歳出差引
	A	B	C	A - B - C		
22	306,576,000	1,091,179	0	305,484,821	0.4	305,531,151
21	292,160,000	12,792,018	0	279,367,982	4.4	279,266,539
対前 年度比	金額	14,416,000	△ 11,700,839	0	26,116,839	26,264,612
	率	4.9	△ 91.5	0	9.3	9.4

収入済額 3 億 6 6 2 万円の主なものは、繰越金 2 億 7, 9 2 7 万円および貸付金元利収入 2, 6 9 2 万円で、前年度に比べ 1, 4 5 6 万円 (5. 0 %) 増加している。

支出済額 1 0 9 万円は沿岸漁業改善資金貸付金で、前年度に比べ 1, 1 7 0 万円 (△ 9 1. 5 %) 減少している。

歳入歳出差引残額は 3 億 5 5 3 万円で、前年度に比べ 2, 6 2 6 万円 (9. 4 %) 増加している。

不用額 3 億 5 4 8 万円は沿岸漁業改善資金貸付金である。

⑧林業改善資金貸付金特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の 比 較 C - A	収入率	
	A	B	C	B - C		C / A	C / B
22	87,247,000	87,165,330	87,165,330	0	△ 81,670	99.9	100.0
21	73,505,000	73,555,297	73,555,297	0	50,297	100.1	100.0
対前 年度比	金額	13,742,000	13,610,033	13,610,033	0		
	率	18.7	18.5	18.5	0		

歳出

年度		予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A－B－C	執行率 B／A	歳入歳出差引
22		87,247,000	101,728	0	87,145,272	0.1	87,063,602
21		73,505,000	2,710,395	0	70,794,605	3.7	70,844,902
対前 年度比	金額	13,742,000	△ 2,608,667	0	16,350,667		16,218,700
	率	18.7	△ 96.2	0	23.1		22.9

収入済額 8,717 万円の主なものは、繰越金 7,084 万円および貸付金元利収入 1,614 万円で、前年度に比べ 1,361 万円（18.5%）増加している。

支出済額 10 万円は、林業・木材産業改善資金貸付金で、前年度に比べ 261 万円（△96.2%）減少している。

歳入歳出差引残額は 8,706 万円で、前年度に比べ 1,622 万円（22.9%）増加している。

不用額 8,715 万円は林業・木材産業改善資金貸付金 7,916 万円および林業就業促進資金貸付金 799 万円である。

⑨県有林事業特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の比較 C - A	収入率	
	A	B	C	B - C		C / A	C / B
22	117,893,000	102,487,229	102,487,229	0	△ 15,405,771	86.9	100.0
21	105,210,000	105,218,279	105,218,279	0	8,279	100.0	100.0
対前 年度比	金額	12,683,000	△ 2,731,050	△ 2,731,050	0		
	率	12.1	△ 2.6	△ 2.6	0		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	歳入歳出差引
	A	B	C	A - B - C	B / A	
22	117,893,000	94,996,450	22,896,550	0	80.6	7,490,779
21	105,210,000	105,210,000	0	0	100.0	8,279
対前 年度比	金額	12,683,000	△ 10,213,550	22,896,550	0	7,482,500
	率	12.1	△ 9.7	皆増	0	著増

収入済額 1 億 2 4 9 万円の主なものは、一般会計繰入金 6, 8 6 0 万円および雑入 2, 4 0 2 万円で、前年度に比べ 2 7 3 万円 (△ 2. 6 %) 減少している。

支出済額 9, 5 0 0 万円は県有林費で、前年度に比べ 1, 0 2 1 万円 (△ 9. 7 %) 減少している。

繰越額 2, 2 9 0 万円は繰越明許費で、県有林維持管理に伴う工事費等の繰越である。

⑩用地先行取得事業特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の 比 較 C - A	収入率	
	A	B	C	B - C		C / A	C / B
22	1,957,630,000	1,957,629,353	1,957,629,353	0	△ 647	100.0	100.0
21	395,000,000	395,000,000	395,000,000	0	0	100.0	100.0
対前 年度比	金額	1,562,630,000	1,562,629,353	1,562,629,353	0		
	率	著増	著増	著増	0		

歳出

年度		予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A－B－C	執行率 B／A	歳入歳出差引
22		1,957,630,000	1,957,629,353	0	647	100.0	0
21		395,000,000	395,000,000	0	0	100.0	0
対前 年度比	金額	1,562,630,000	1,562,629,353	0	647		0
	率	著増	著増	0	皆増		0

収入済額 19億5,763万円は、土地開発基金繰入金 15億6,363万円および一般会計繰入金 3億9,400万円で、前年度に比べ 15億6,263万円（著増）増加している。

支出済額 19億5,763万円は用地取得事業費で、前年度に比べ 15億6,263万円（著増）増加している。

⑪駐車場整備事業特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の比較 C－A	収入率	
	A	B	C	B－C		C／A	C／B
22	162,767,000	162,473,368	162,473,368	0	△ 293,632	99.8	100.0
21	139,800,000	139,537,565	139,537,565	0	△ 262,435	99.8	100.0
対前 年度比	金額	22,967,000	22,935,803	0			
	率	16.4	16.4	0			

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	歳入歳出差引
	A	B	C	A－B－C	B／A	
22	162,767,000	162,473,368	0	293,632	99.8	0
21	139,800,000	139,536,315	0	263,685	99.8	1,250
対前 年度比	金額	22,967,000	0	29,947		△ 1,250
	率	16.4	0	11.4		皆減

収入済額 1 億 6, 2 4 7 万円は、一般会計繰入金 8, 6 1 2 万円および使用料 7, 6 3 5 万円で、前年度に比べ 2, 2 9 4 万円（1 6. 4 %）増加している。

支出済額 1 億 6, 2 4 7 万円は福井駅西口地下駐車場整備費で、前年度に比べ 2, 2 9 4 万円（1 6. 4 %）増加している。

⑫港湾整備事業特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の 比 較 C－A	収入率	
	A	B	C	B－C		C／A	C／B
22	2,396,273,000	2,394,459,835	2,394,459,835	0	△ 1,813,165	99.9	100.0
21	3,871,236,000	3,327,936,448	3,327,425,392	511,056	△ 543,810,608	86.0	100.0
対前 年度 比	金額	△ 1,474,963,000	△ 933,476,613	△ 932,965,557	△ 511,056		
	率	△ 38.1	△ 28.0	△ 28.0	皆減		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	歳入歳出差引
	A	B	C	A－B－C	B／A	
22	2,396,273,000	2,394,459,835	0	1,813,165	99.9	0
21	3,871,236,000	3,327,425,392	540,000,000	3,810,608	86.0	0
対前 年度 比	金額	△ 1,474,963,000	△ 932,965,557	△ 540,000,000	△ 1,997,443	0
	率	△ 38.1	△ 28.0	皆減	△ 52.4	0

収入済額 23 億 9,446 万円の主なものは、一般会計繰入金 11 億 4,840 万円および県債 8 億 5,800 万円で、前年度に比べ 9 億 3,297 万円（△ 28.0%）減少している。

支出済額 23 億 9,446 万円の主なものは、敦賀港港湾整備費 22 億 8,962 万円で、前年度に比べ 9 億 3,297 万円（△ 28.0%）減少している。

不用額の主なものは、敦賀港港湾整備費 180 万円である。

⑬下水道事業特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の比較 C - A	収入率	
	A	B	C	B - C		C / A	C / B
22	3,022,554,000	3,088,044,326	3,088,044,326	0	65,490,326	102.2	100.0
21	3,273,341,000	3,126,306,172	3,126,306,172	0	△ 147,034,828	95.5	100.0
対前 年度比	金額	△ 250,787,000	△ 38,261,846	△ 38,261,846	0		
	率	△ 7.7	△ 1.2	△ 1.2	0		

歳出

年度		予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A－B－C	執行率 B／A	歳入歳出差引
22		3, 022, 554, 000	2, 118, 020, 995	130, 000, 000	774, 533, 005	70. 1	970, 023, 331
21		3, 273, 341, 000	2, 290, 819, 819	180, 000, 000	802, 521, 181	70. 0	835, 486, 353
対前年度比	金額	△ 250, 787, 000	△ 172, 798, 824	△ 50, 000, 000	△ 27, 988, 176		134, 536, 978
	率	△ 7. 7	△ 7. 5	△ 27. 8	△ 3. 5		16. 1

収入済額 30 億 8,804 万円の主なものは、負担金 11 億 1,004 万円および繰越金 8 億 3,549 万円で、前年度に比べ 3,826 万円 (△ 1.2%) 減少している。

支出済額 21 億 1,802 万円は、九頭竜川流域下水道事業費 21 億 435 万円および五領川公共下水道事業費 1,367 万円で、前年度に比べ 1 億 7,280 万円 (△ 7.5%) 減少している。

繰越額 1 億 3,000 万円は繰越明許費で、九頭竜川流域下水道事業に伴う工事費等の繰越である。

歳入歳出差引残額は 9 億 7,002 万円で、前年度に比べ 1 億 3,454 万円 (16.1%) 増加している。

不用額 7 億 7,453 万円は九頭竜川流域下水道事業費である。

⑭証紙特別会計

歳入

(単位：円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額と 収入済額と の 比 較 C - A	収入率	
	A	B	C	B - C		C / A	C / B
22	3,759,734,000	3,702,380,038	3,702,380,038	0	△ 57,353,962	98.5	100.0
21	4,102,177,000	3,931,375,728	3,931,375,728	0	△ 170,801,272	95.8	100.0
対前 年度比	金額	△ 342,443,000	△ 228,995,690	△ 228,995,690	0		
	率	△ 8.3	△ 5.8	△ 5.8	0		

歳出

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	歳入歳出差引
	A	B	C	A - B - C	B / A	
22	3,759,734,000	3,290,344,720	0	469,389,280	87.5	412,035,318
21	4,102,177,000	3,523,322,675	0	578,854,325	85.9	408,053,053
対前 年度比	金額	△ 342,443,000	△ 232,977,955	△ 109,465,045		3,982,265
	率	△ 8.3	△ 6.6	△ 18.9		1.0

収入済額 3 7 億 2 3 8 万円の主なものは、証紙収入 3 2 億 9 , 4 2 9 万円および繰越金 4 億 8 0 5 万円で、前年度に比べ 2 億 2 , 9 0 0 万円 (△ 5 . 8 %) 減少している。

支出済額 3 2 億 9 , 0 3 4 万円は証紙で、前年度に比べ 2 億 3 , 2 9 8 万円 (△ 6 . 6 %) 減少している。

歳入歳出差引残額は 4 億 1 , 2 0 4 万円で、前年度に比べ 3 9 8 万円 (1 . 0 %) 増加している。

不用額 4 億 6 , 9 3 9 万円は証紙である。